



広報 矢島

7月

平成 15 年第 5 6 7 号

編成・発行／矢島町企画商工観光課 毎月1日発行
秋田県由利郡矢島町矢島町 20 TEL 0184-55-4952
印刷／高瀬館印刷所 FAX 0184-55-2157
Eメール yashima@town.yashima.akita.jp
ホームページ <http://www.town.yashima.akita.jp>



駅前の花壇に花が植えられています、これは老人クラブの皆さんのご協力によるもの。突然のお願いにも関わらず参加して頂いた皆さんの仕事の早さにびっくり!! 予定の時間より1時間も早く終わって、笑顔の完成となりました。

～ 笑顔いっぱい、花いっぱい ～

今月の主な内容

P 2・3 YBネット

P 6 活躍の記録

P 13 遊登山、自転車大会

P 4

P 9

P 14・15

合併報告

教育委員会だより

情報ひろば



YBネット運用状況報告

4月より運用が開始になっておりますYBネットですが、今回は3ヶ月たったその後の運用状況についてご報告致します。

◆全国初の事業◆

全国初の事業として、官民ともに全国的な注目を集めてのスタートとなった今回の事業ですが、総事業費3億2795万8千円のうち国・県から64%の補助を受け事業を行う事ができました。(詳しくは4月号広報紙)またNTTも新しい取り組みとして本事業に参加し、官民一体となった事業展開がなされました。

国の地域情報交流基盤整備モデル事業として平成14年11月から加入者系光ファイバ網整備工事が行われ、3月25日で工事を終了し、4月1日より運用が開始となりました。

◆現在の加入状況◆

開設に先立ち予定した募集者数は288件でしたが、それを上回る302件の応募があり現在は307件の加入件数となっております。複数加入を除くと293世帯が加入しており、町全体の世帯数の約16%となっております。ちなみに全国のADSL以上の高速回線を使うブロードバンド接続は18・55%(財団法人インターネット協会HPより、2002・2月現在の数字)となっており、平成13年に県より示された高速回線の平成20年度時点での未整備地区に入っていた矢島町は今回の事業で、その遅れを一気に取り戻し、全国的な標準加入率に迫りました。

東北県内のパソコンによるインターネット利用は(すべての回線を含む)で15・9%(総務省平成13年度版情報通

信白書より)にしか過ぎず、矢島町の情報格差が現在の時点では是正されていることが伺えます。

◆今後の課題と運営について◆

通信網の整備で環境は整いましたが、今後はその設備を最大限に利用して住民にとっての有益な情報をいかに提供できるかが最大の課題といえます。高速回線を利用した新たな企画を今後どのように作り上げることが出来るかが求められます。

また住民の皆様が気になる今後の運営に関する経費ですが、運営費は現在の加入者の利用料・光ファイバ設備の貸付料等を含め総額3100万円弱によって運営されますが、加入者が増加すると利用料金が下がります。

総務大臣表彰受賞!!

6月2日(月)、東京帝国ホテルにて平成15年度「情報通信月間」総務大臣表彰が行われ、団体表彰(今回は4団体)の中でただ一つ自治体での表彰を受けました。

平成11年度より当町で推進してきた地域情報化政策が認められたもので、また全国初の光ファイバのモデル事業による、情報通信の普及と振興への貢献が高く評価されての受賞となりました。

民間団体も多数出席した今回の表彰でしたが、今後の利用についても全国から注目が集まることになると思われます。

矢島町への

視察状況について

上記のような表彰や各専門紙への掲載などをおして現在、全国の自治体より視察が相次いでおります。

視察の現状についてご報告致します。

2月28日
東京都八丈島八丈町 2名

3月19日
宮崎県木城町 2名

6月3日
岩手県議会総務委員会 15名

6月10日
山形県金山町 3名

(予定)

7月1日
大分県庄内町 議会事務局 16名

となっており、電話での問い合わせも多数に上っております。また、IT時代を反映して、視察依頼先が近隣地域に留まらず全国に渡っており、新聞や専門紙にも取り上げられ対応に追われております。



“こちら情報センター”

YB ネット加入者 随時募集中!!

4月1日から運用を開始している光ファイバインターネットサービス「YBネット(矢島ブロードバンドネットワーク)」の加入者を募集しております。



光ファイバを利用したインターネットは、従来の電話線を利用したインターネットと比べて速度が格段に違います。ますますインターネットが生活に浸透する中、高速なインターネット環境は、今後必要不可欠になると思われます。YBネットに加入してインターネットの世界を堪能してみませんか。

★利用料金

初期費用(光ファイバ網引込工事)
加入時 30,000円(税抜)
YBネット利用料(プロバイダ料を含む)
月額 7,500円(税抜)

★その他

Eメールアドレスが1個付与されます。
追加メールアドレス(月額1個 100円)
ホームページ(月額 5MB 200円)

★お問い合わせ

矢島町役場企画商工観光課まで電話(55-4952)
またはメール等によりお問い合わせ下さい。

TV電話ビデオ・オン・デマンド装置

下記電話番号にダイヤルすることにより各種情報を見ることができます。

行政・福祉情報	29-5020
観光・イベント情報	29-5021
公共施設予約状況	29-5032

ホームページアドレス

<http://www.town.yashima.akita.jp>

メール

kikaku@town.yashima.akita.jp

6月23日～25日まで、6月定例議会が開催されました。新議員を含む3名が質問に立ちました。報告1、諮問1、議題13について審議がなされました。人権擁護委員の推薦について任期満了を迎えた伊東廣岡氏の再推薦が了承されました。また区画整理・確定測量に伴う字の区域の変更、補正予算では畜産センター経営事業特別会計、老人保健特別会計、国民健康保健特別会計、集落排水事業特別会計、公共下水道事業特別会計、水道事業会計の補正予算案について審議され了承されました。また物品購入と条例の一部改正についても了承されました。



議会定例会

まちの駅 七夕まつり開催

町の各種団体が結集して、駅前ひろばを会場に
「まちの駅・七夕まつり」開催します。

期 日 7月5日(土) 午後2時～8時

場 所 矢島駅前ひろば

前売券販売中!!
抽選会あり



●午後2時～フリーマーケット&座・ビアガーデン

(商工会、たまぐら塾、酔友会、昭志会、やさい王国、由利高原鉄道、21プラス1、フリマ参加団体等)

●午後5時～ステージ発表

(落語、おどりの会、由利の会、やしまスマイル)

※ステージ発表への参加者(団体)も募集中!

(参加したい方は下記問合せ先までご連絡下さい。)

フリーマーケット参加者募集!!

家族でも、仲間でも小学生でもOK!家で眠っている物、買ったけど使わない物など、この機会に販売してみませんか?

- ①自分で品物(新品でも古いものでも)を出して、自分で値段をつけて売る。(もうけは、全部自分のもの)
- ②品物を実行委員会に寄付して好きなように売ってもらう。(品物は、新品、未使用品に限る。)

申込み問合せ・まちの駅・七夕まつり実行委員会 TEL 56-2206

市町村合併報告

第5回一市七町合併協議会

6月19日(木)、第5回本荘由利一市七町合併協議会(以後協議会)が西目町・シーガルにおいて開催されました。

今回の協議会の注目点は、前回に引き続き議論がなされてきた、「新市の名称の決定方法の選定」です。会議では継続協議ということで最後に議題に上がりました。

・報告事項 報告第16号 住民アンケート調査

について(中間報告)

事務局より住民アンケートの報告がありました。質問事項は回答者自身の状況(年齢、生活環境等への質問)から合併後、新市に望む事項へと多岐に渡っております。合併効果については、人件費の削減、行政事務の効率化、各分野における広域的な視点からの新しい発想のまちづくりへの期待が上位に来ております。(詳細については分析結果が

出次第ご報告いたします。)

・協議事項 議案第11号

消防団の取扱について

消防団の取扱いについては、合併時に統合することとし当面は現行の組織とするが、新市において適正な組織体制を検討することとなりました。また、報酬については合併時まで調整・統合、消防施設や設備等については新市へ引継ぎ、出初式については新市の同一会場で実施できるように調整、その他諸行事は現行のとおり実施するよう新市で調整するとなりました。

他町委員からは「生活に根ざした組織ということもあり、団員の削減はしないで欲しい」などの意見が出されました。現在も事務のすり合わせが進んでおりますが、今後各市町の担当や消防団の意見を充分取り入れた形で新市での運営を図って行く事が確

認されました。

議案第12号

姉妹都市等の取扱について

現在行われている姉妹都市等の提携及び交流事業、国際交流団体については、現行のとおり合併時に新市に引継ぎ継ぐことが決定されました。

議案第13号

広報広聴関係事業の取扱について

広報・ホームページについては新市においても発行・開設する。また広聴活動については新市において充実を図ることが決定されました。

また矢島町の光ファイバ網について佐藤町長が概要説明を行いました。新市においても予算等の兼ね合いがあるものの当町の通信網を参考にした整備の可能性を探りたいと事務局より説明がありました。

議案第14号

市・町立学校の通学区域の取扱について

市・町立学校の通学区域については、現行のとおりとして、必要に応じて新市で調整することが決定されました。

(継続協議) 議案第8号

新市名称の決定方法について

冒頭でも述べました、合併の基本4項目の一つで、町民の皆様も関心の高い新市の名称については3回目の議論となり、前回会議で確認されたように今回5回目でのその名称決定の方法が決まりました。

広報6月号での報告のとおり。各市町においてそれぞれの意見がだされており、その意見集約が会議での焦点となりました。



多くの傍聴者が詰め掛けた会場

公募をするしないについては東由利町の理解もあり公募することに決定しました。

現市町名の使用については矢島町と岩城町が一市七町が「対等な立場で新しいまちをつくり上げて行く」新市の建

設計画からイメージできる名前をとということで現在の市町名を使わない方が良い」ということから旧市町名を使用しないという立場をとっておりましたが、矢島町茂木委員より前回持ち帰り協議をし、使用可に同意してもよいと意見集約に向けた前向きな意見が出され、現市町の名称を使用して公募することが決定しました。

公募の範囲についても前回、全国、秋田県内といった意見を出した町からも意見集約に向けた意見が出され、範囲については一市七町の範囲で公募することが決定致しました。

また、募集要項の内容について名称は漢字・ひらがな・カタカナ・またその組み合わせが使用できる。応募者の年齢制限は設けない。など幾つかが確認され次回募集要項や募集後の選定方法案について事務局から提案がなされる事となりました。

次回の第6回の市町村合併協議会は7月17日(木)午後1時30分より大内町農村環境改善センターで開催予定です。

第1回「新しいまちづくり懇談会」開催される

6月11日（水）午後6時30分より日新館会議室にて、第1回の新しいまちづくり懇談会が開催されました。懇談会の委員は広報4月号にて募集をしたもので、左記の方々に委員となりました。

この委員会は現在、右記の報告にある一市七町合併協議会へ協議会委員が出席する際に事前に広く一般の方々から

意見を伺う為の委員会です。

初めに町長より挨拶があり「現在、合併の協議会が行われておりますが、よりよい合併の話し合いをするためには、もっと多くの議論が必要となつていきます。」との言葉があり、当委員会への活発な意見提出への期待が伺われました。

会議は初めに役場担当事務

局より現在までの合併作業の進捗状況の説明がありました。広報や合併協議会だけでなく、ご報告しておりますが、それに加えて合併協議会の議事録や実際に出席している委員の方からの協議の雰囲気や矢島町の現在の状況などの話がありました。

説明後、委員より質問があり質疑応答の時間が設けられ

NO.	氏 名	備 考
1	佐藤 清圓	矢島町長
2	正木 正	町議会議長
3	佐藤 嘉孝	議会議員
4	茂木 好文	合併協議会委員
5	鈴木 清	合併協議会委員
6	佐藤 久美	一般公募
7	佐藤 健美	〃
8	三浦 秀人	〃
9	木村 智	〃
10	佐藤 公	〃
11	佐藤 功	〃
12	三浦 理	〃
13	佐藤 悦郎	〃
14	打矢 正敏	〃
15	土田 克夫	〃
16	岸田 康明	〃
17	伊東 弘美	〃
18	佐藤寿美子	〃
19	佐藤 岭子	〃
20	松田 恵子	〃
21	沼倉 睦子	〃
22	藤田 久代	〃
23	相庭 幸子	〃
24	佐藤 徳弥	矢島町助役
25	佐藤 寛	矢島町教育長



ました。

やはり質問事項で多かったのが、新市の名称に関する質問で、名称の決定方法の選定の名称に旧市町名を使わないほうが良い」という意見がある一方、「由利郡一体の歴史や風土から現在使われている名称は使う必要がある」など住民としての意見が次々出されました。

今後の会の運営は（基本的に）月の第三木曜日に行われる一市七町合併協議会開催前に各町へ提出される会議資料をもとに、そこに示された協議事項について委員より意見を頂く形式で会が進む予定です。

「55周年を迎えた

検察審査会」

被疑者（犯人と思われる人）を裁判にかけなかったこと（不起訴処分）のよしあしを、選挙権を有する国民の中から「くじ」で選ばれた11人の検察審査員が、一般の国民を代表して審査するという制度です。国民の一般的な良識を検察官の仕事に反映させ、よりよい刑事司法を実現するため、検察審査会法により設けられたこの制度は、本年7月12日に55周年を迎えます。

この間、検察審査員として活躍された方は49万人を数え、取り扱った事件は14万件にも上り、その議決に基づいて検察官が起訴した事件も約1、200件に及ぶなど、大きな実績を残しています。検察審査会制度について、詳しくお知らせになりたい方は、秋田県検察審査会事務局（TEL 018-824-3121）までお尋ね下さい。（ビデオの貸し出しも行っております。）

活躍の記録

中学校郡市総体

(6月21日～22日・郡内各会場)



- ◇卓球
 - ◎男子団体 優勝
 - 男子個人
 - ◎優勝 小番 嘉文
 - ◎3位 三浦 公貴
 - ◎4位 佐々木 博喜
 - ◎4位 佐藤 慎吾
 - 女子個人
 - ◎5位 金子 稚奈
- ◇剣道
 - ◎男子団体 優勝
 - ◎女子団体 3位
 - 女子個人
 - ◎優勝 金子 あや
 - ◎4位 佐藤 綾子
 - ◎は県大会出場
- ◇野球
 - 矢島 0：1 象潟
- ◇ソフトボール
 - 矢島 4：8 東由利
- ◇ソフトテニス
 - 団体予選リーグ
 - 矢島 1：2 本荘南
 - 矢島 0：3 西目
- ◇バレーボール
 - 予選リーグ
 - 矢島 0：2 鳥海
 - 矢島 2：0 石沢
 - 決勝リーグ
 - 矢島 0：2 象潟
- ◇サッカー
 - 矢島 0：4 象潟
 - 敗者復活戦
 - 矢島 0：5 金浦
- ◇柔道
 - 団体
 - 矢島 0：5 本荘南
 - 矢島 0：5 本荘北
 - 矢島 0：5 金浦
 - 矢島 0：5 出羽
 - 個人戦 55kg級
 - 木村洋平 1回戦勝ち

第四九回全日本教員 ソフトボール選手権 大会開催！



「秋田わか杉国体」ソフトボール競技会場の矢島町を会場に、7月26日(土)～28日(月)の3日間町民グラウンド2面で全日本ソフトボール選手権大会が開催されます。

全国各地からブロック予選を勝ち抜いた32チームで矢島町及び本荘市の4会場で熱戦が繰り広げられます。矢島町には16チームが参集致します。全国のトップレベルの試合が行われますので町民皆様に御観戦下さいますようお願い致します。

矢島町国体準備室及びソフトボール協会では、19年国体に協力すべく公認審判員並びに記録員の要請等を実施しな

プール監視人 監視補助員募集

小学校プールの監視人及び補助員を募集します。

◎応募資格
監視人：町内在住の成人男性
補助員：町内在住で泳げる高校生及び大学生(専門学生)及び一般

◎詳細及び申込期日
7月8日(火)まで履歴書を持参の上、日新館(56-2203)へ申し込みください。

から競技役員として参加していただける町民の方々を広く募集しております。

お問い合わせは、次までご連絡願います。

矢島町七日町字羽坂六四―二
矢島町教育委員会内
国体準備室担当・佐藤 相庭

電話 56―2203

活躍の記録

親善少年空手道大会兼東北大会・全国大会予選大会

期日 6月1日(日)
場所 本荘市

- 小学生(形の部)
 - 小1初級一部
 - 3位 佐藤 駿太
 - 小3・4初級一部
 - 3位 佐藤 美紀
 - 〃 中級一部
 - 2位 大杉 慎太郎
 - 〃 上級男子
 - 3位 佐藤 未知洋
- 小5・6中級女子
 - 1位 戸田 芽里
 - 2位 佐藤 夏実
 - 〃 上級女子
 - 3位 三浦 静香
- 小学生(組手の部)
 - 小1初級一部
 - 1位 佐藤 駿太
 - 小3・4中級一部
 - 3位 大杉 慎太郎
 - 〃 上級男子
 - 1位 佐藤 未知洋
 - 2位 戸田 拓壮

小5・6中級女子

1位 佐藤 夏実

3位 戸田 芽里

●小学生(団体形)

低学年

1位 矢島 A (戸田拓壮・佐藤穂奈美・大杉慎太郎)

高学年

3位 矢島 A (佐藤将斗・佐藤未知洋・伊東優馬)

●小学生(団体組手)

3位 矢島 A (佐藤健・佐藤未知洋・伊東咲里)

●中学生(形の部)

上級男子

1位 黒木 惇哉

●中学生(組手の部)

上級男子

1位 黒木 惇哉

上級男子

1位 黒木 惇哉

第23回全日本学童軟式野球大会
会由利郡予選

期日 6月14日(土)
場所 由利町

矢島 7対0 前郷(コールド勝)
矢島対上浜(7回まで同点で特別ルールにて惜敗)

第23回全日本バレーボール小学生本荘由利地区予選大会

期日 6月14・15日

場所 由利町

矢島 2-0 象潟

矢島 0-2 小友

矢島 0-2 平沢

平成15年度郡市陸上競技大会

期日 6月5日(木)

場所 本荘市

(男子)

走り幅跳び

3位 大平 謙太郎

3種 A

3位 三浦 裕太

1年1500M

3位 豊島 昂生

3年200M

4位 佐藤 慎一

2・3年1500M

5位 土田 宗

共通 400M

6位 高橋 賢樹

(女子)

3種 A

優勝 三浦 未鈴

3種 B

4位 水本 樹里

2年100M

4位 佐藤 優子

水防訓練大会



6月14日(土) 本荘市アクアパルの河川敷において秋田県由利郡水防訓練講習会及び水防訓練大会が行われました。

大会には郡内の代表が集まり、矢島町からも消防団幹部が代表選手として四工法の大会種目に参加しました。大きな丸太を巧みに組み上げ、幹部団員が息の合った作業を展開しました。幹部の皆さんにつきましては、新団員講習会と合わせ2日間大変ご苦労様でした。

矢島地区新規採用消防団員養成講習会



6月14・15日に由利町の前郷小学校グラウンドにて今年の消防団新団員講習会が行われました。本講習会は矢島町、鳥海町、由利町3町の新団員が参加し、消防団員としての心構えや、基本的動作、基礎的な知識などを2日間にわたり学ぶもので、本町からは12人の新団員が参加致しました。

まちの話題



矢島町の最高齢者

女性の最高年齢 三浦 アキエさん (103歳) 小坂戸
 男性の最高年齢 佐々木 良太郎さん (98歳) 沢内

敬老会対象者

平成15年6月1日現在

年齢	人数	年齢	人数	年齢	人数
103歳	1人	93歳	5人	83歳	46人
102歳	人	92歳	5人	82歳	59人
101歳	1人	91歳	14人	81歳	50人
100歳	人	90歳	16人	80歳	64人
99歳	人	89歳	17人	79歳	69人
98歳	2人	88歳	17人	78歳	68人
97歳	2人	87歳	33人	77歳	87人
96歳	4人	86歳	38人	76歳	95人
95歳	1人	85歳	29人	75歳	95人
94歳	5人	84歳	25人	合計	848人

6月8日(日)午後1時から、矢島町体育センターにおいて、今年の敬老会が開催されました。敬老会対象の年齢75歳以上の方が848人で、当日348人の方の参加を頂き盛大に会が催されました。

冒頭、佐藤町長よりあいさつがあり、戦後の混乱から現在の町の発展の為に、ご苦労を頂いたことに対して感謝の言葉がありました。また正木町議会議長、佐藤県議会議員よりお祝いの言葉を頂戴し、祝宴が開催されました。

参加者が楽しみにしている

余興では、踊りや歌はもちろんのこと、懐かしのメロディーに合わせた芝居なども披露され拍手喝采の連続となりました。宴もたけなわになると、それまで座っていた方々も立ち上がり、旧友との昔話に花が咲くシーンも多く見受けられ、笑顔の絶えない会となりました。

最後にこの敬老会の開催にあたり、お手伝い頂いたやまぼと会、矢島高校ボランティア、婦人会等の皆様にはご難儀をお掛けしました。ありがとうございました。

あゆ放流

6月13日、坂之下橋のたもとの河川敷において小学生による幼鮎の放流が行われました。当日は入梅の影響もあり、あいにくの雨となりましたが、子吉川の清流を象徴する「鮎」が無事育つようにと、参加した4年生の児童は無事に育つようにと願いを込め放流しておりました。今回放流が行われた一体は、「子吉川親水拠点整備事業」を行う地域となっており、今後は子吉川に親しむことが出来る施設(階段や東屋・トイレ)が環境を損なわない形で整備される予定です。



納税推進員会議で七組合一氏表彰



6月12日、福祉会館において平成15年度、矢島町納税推進員会議並びに矢島町納税貯蓄組合連合会総会が開催されました。

席上、納税組合設立以来五十一年の長い間、納期内完納を果たされた功績に対して七組合、納税意欲の高揚に努力された功績に対し一氏が表彰されました。

受賞をお喜び申し上げますと共に、今後益々のご活躍をご期待申し上げます。

・納税貯蓄組合表彰
 豊町納税貯蓄組合
 栄町納税貯蓄組合
 城新納税貯蓄組合
 水上中納税貯蓄組合
 砂子沢納税貯蓄組合
 杉沢納税貯蓄組合
 沢内納税貯蓄組合
 ・納税推進員表彰
 館町納税推進員
 小野 正夫 氏

教育委員会だより

家庭教育の大切さ

教育委員 打矢 正敏

戦後の日本は物質的な豊かさを求め、大量生産大量消費型の社会を築いてきた。しかし、それが地球温暖化など様々な環境問題を深刻化させ、人間の生命基盤である環境の悪化だけでなく、青少年問題や家庭・家族の崩壊、犯罪の増加など人間社会の環境問題まで悪化し深刻化していることに、多くの人が気づき始めている。さらに、本来人間を豊かにするはずの経済活動が短期的な利益追求に明け暮れ、その結果、企業は社会的信頼を失い、日本経済が先の見えない閉塞的状况に陥るなど、今の日本はどこを見ても夢や希望の持てない社会になっている。

この状況を打開し、バランスのとれた地球環境やバランスのとれた人間社会を作ることは、二十一世紀の最大の

テーマであろう。

現在学校では「生きる力」の育成が叫ばれているが、例えば、生態系の仕組みや世界の状況を学ぶことで他との関連性が見えてくる。また文化や歴史を学ぶことで先人達の知恵や連続性が理解できる。この「つながり」を理解することと、自らが生きる意味を学び、「生きる力」が育つことであらう。

ところで、「生きる力」を育てる教育の基本は『家庭教育』であらう。最近、家庭における教育力の低下が叫ばれ、その復活を強く求められております。福沢諭吉翁の教えのなかに「一家は習慣の学校なり、父母は習慣の教師なり」という教訓があります。人間は生まれても、人間らしく育つ環境がなければ、健全な人間に成長することができない。子供の家庭教育の大切さを教えております。子供達の「乾いたころ」に夢や希望という潤いを与えることができる

のは、明るい、温かな家庭であらうと考えます。

・新聞（アンケート）によると、子供の満足度を左右する最大の因子は、親と一緒に過ごせる時間の長さ、機会の多さである。そして、会話の内容、食事の時の雰囲気など親との「触れ合いの質と内容」によって満足感を大きくしたり、小さくしたりする傾向が見られたそう。

さらに注目すべきは、親との密度の濃い触れ合いにより、満足感を持っている子供は、それと連動させる形で、自分「大切にされている」という感情を大きくしていることである。親から大切にされていないと思う子供は、自らを大切にできない。子供の幸福は、親と話し、食事し、笑い、そして、できれば褒められることだ。家族と楽しく過ごす一緒の時間が、子供にとっての幸福な時間なのだ。このことが情緒を安定させ学力を向上させ、「生きる力」を

育むうえでも必要な『家庭教育』のスタートではないだろうか。

この度、矢島中学校第12期生還暦記念祝賀会実行委員会（委員長佐々木宣治様）より、金30万円相当の図書の寄贈を受けました。図書は、「人間の記録」全150巻で、明治から現在まで活躍した日本人の生き様が分かる自伝です。政治家、学者、芸術家、俳優、スポーツ選手などあらゆるジャンルが含まれている貴重なものです。

本校では、全校一斉朝朗読を行っておりますし、また、進路指導の上からも、この本により先人たちの生き方に学ぶことができ、人生の指針として広く活用できると考えています。誠にありがとうございます。心から感謝申し上げます。

今年還暦を迎えられました矢島中学校12期生の皆様には、心からの敬意とお祝いを申し上げますとともに、今後益々のご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。本当にありがとうございます。

矢島中学校 斎藤 暢夫

みんなの善意

◎社会福祉法人

矢島町福祉協議会

次の皆様から社会福祉事業のため役立てて下さいとして寄付金を寄託されました。厚くお礼申し上げます。

○丸森・佐藤久美子様

（御主人十九夫氏香典返し）

○羽坂・佐藤正子様

（御母堂ヤス氏香典返し）

○田沢・山田政男様

（御母堂カツ氏香典返し）

○矢島町ロータリークラブ様

紙オムツ寄贈 1500枚

平成15年度無料相談

▼期 日 7月10日（木）

▼場 所 午後1時～3時迄 矢島町福祉会館

▼内 容

・専門相談（弁護士）

・一般相談

※秋田県高齢者相談センターの開催です。専門相談については予約制になっております。

▼詳しくは福祉協議会

TEL 56—2910まで

ほけんだより

☆胃検診

7月7日から胃検診が始まります。日本人の死亡原因の第一位は、「胃がん」ですが、診断法の進歩により、最近では、早期がんの段階で発見し効果的な治療を行えるようになりました。よって、今や「胃がん」は早く見つけば完全に治せる病気になりました。年に一度は、症状がなくても検診を受け、自分の健康を確認するようにしましょう。

☆胸部総合未受診者検診

5月に胸部総合検診を実施しましたが、都合により受診しなかった方を対象に再度未受診者検診を実施します。医療機関等でレントゲン撮影する予定のない方は、この機会にぜひ受診されるようお願いいたします。

月 日				氏 名
7月6日(日)	海法恒夫			
13日(日)	西村茂樹			
20日(日)	前原已知夫			
21日(日)	若松秀樹			
27日(日)	酒見喜久雄			

●福祉保健課からお知らせ
本荘由利広域市町村圏組合立休日応急診療所
(旧本荘由利医師会病院脇) 当番医予定
診療時間 午前10時～午後4時
是非おいで下さい。

めいたします。
月日 7月18日(金)
時間 午前9時30分～11時30分
午後1時～3時
場所 保健センター
料金 無料

平成15年度 胃検診日程表 受付時間 午前6時～午前8時

月 日	実施場所	対象部落
7月7日(月)	砂子沢会館	田中・沢内・木在
7月8日(火)	砂子沢会館	川原小坂・砂子沢・杉沢・小坂戸
7月9日(水)	上新荘会館	中屋敷・上新荘
7月10日(木)	坂之下会館	坂之下郷内・坂之下・元町郷内・御嶽
7月11日(金)	福祉会館	矢島町・丸森・七日町・城新・上ノ山小杉沢
7月14日(月)	福祉会館	新丁・田中町・館町・新道・水上・針ヶ岡
7月15日(火)	保健センター	羽坂・小田・沖小田・長泥・十二ヶ沢・軽井沢・大川原
7月16日(水)	保健センター	田沢・金ヶ沢・上原・荒沢・矢越・熊之子沢
7月17日(木)	保健センター	豊町・新町・九日町・谷地沢・桃野
7月18日(金)	保健センター	持子・ハツ杉・中山・上野・上野平・須郷田・成沢・大谷地・濁川
7月22日(火)	保健センター	栄町・栄町住宅・小田住宅・築館
7月23日(水)	保健センター	山寺・下山寺
7月24日(木)	保健センター	新所・事業所

割り当て日以外でも、都合の良い日に受診して下さい。

《相談・健診》

◎なんでも健康相談

日時：7月30日(水)

午前9時30分～11時30分

場所：保健センター

※健康に関する相談、体脂肪率や血圧測定、赤ちゃんの計測などを実施しています。

お気軽にいらして下さい。

◎乳児健診

日時：7月30日(水) 午後1時

場所：保健センター

対象：平成14年7・9・12月生

平成15年3月生

(持参するもの)

母子手帳、アンケート用紙、

バスタオル

※3月生の方は、「母子健康相談票」をお持ち下さい。

《予防接種》

◎三種混合

実時 7月8日(火) 午後1時

場所 保健センター

対象 ①平成15年1月生まれまでで3回終了していない乳幼児

②3回終了後1年経過した幼児

※母子手帳と記入した予診票をお持ち下さい。

●健診の・予防接種の日程は矢島町のホームページ・iモードでも御覧いただけます。

《ホームページアドレス》

<http://www.town.yashima.akita.jp/>

《iモードアドレス》

<http://www.town.yashima.akita.jp/fukusi/fukusi/imodo.html>

年金コーナー



★国民年金保険料の免除について

国民年金の保険料は毎月納めることになっておりますが、離職などにより納付が困難なときは、「保険料の免除制度」をご利用下さい。

免除の申請には「全額・半額」の2種類があり、認められると全額、又は半額が免除されます。(半額免除の場合は、半額分の保険料を納付しないと未納になります。)

また、免除の始期は申請した月の前月からとなりますので、1年分の免除を希望される方は、8月末までに申請が必要です。お早めに届け出願います。

なお、保険料を未納のままにしておきますと将来年金を受けられなくなる場合もあります。

手続きは、生活・環境課 (TEL 55 - 4959) でおこなってください。

～保険料の納め忘れをなくしましょう～

国民健康保険よりお知らせ

★医療分

		改正前	改正後	比較
応能割	所得割	5.50%	6.50%	+ 1.00%
	資産割	29.00%	29.00%	据置
一人当り	応益割	均等割 24,000円	21,000円	- 3,000円
一世帯当	平等割	31,000円	27,000円	- 4,000円

★介護分

		改正前	改正後	比較
応能割	所得割	0.93%	1.05%	+ 0.12%
一人当り	応益割	均等割 8,900円	8,200円	- 700円

国保の税率が改正されました。

☆何故、見直しを？

最近の経済事情等により、国保加入者が増加する中で、その所得については減少傾向にあり、応能・応益割合のバランスが応益割に傾いてきています。現行税率でいきますと平成15年度の試算では応能割45%：応益割55%の許容範囲を超えてしまいます。これを50%：50%に近づけるための税率の見直しが必要となりました。

☆いつから適用になるか

改正後の適用は、平成15年度課税分からです。(平成15年7月1日本算定)

それ以前の年度分については、改正前の税率が適用されます。

尚、介護分の賦課限度額が7万円から8万円に改正されました。

特別養護老人ホームへの
入所基準が代わります

平成12年度より介護保険制度が施行され3年が経過しましたが、この度、国において介護保険制度の見直しが行われております。その中で、介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)の入所について、従来は原則として申込み順による入所でしたが、今度は、要介護度や利用者の緊急性等を重視した入所に切り替わりましたのでお知らせ致します。詳細については左記にお問合せ下さい。

問合せ先

福祉サービスのプラン作成の依頼している担当の居宅介護支援事業所

・矢島町社会福祉協議会

・ふるさと矢島

・佐藤医院

のいずれか

(介護認定を受けている方は、介護保険証の裏面に記載されております。)

矢島町役場福祉保健課

(TEL 55-4960)

やまめ六月例会

古池を充して咲けり花菖蒲
佐藤アヤ子
展望台足元に咲く夏あざみ
金子 京子
寝転んで豊感触夏を知る
佐藤木の実

第三三八回 矢島短歌会五月例会秀歌 選者 藤田嘉樹

桜餅の仄かなる香よ遠き日に祖母に貰いし子守の駄賃
金子 京子
あるか無しの風に散りくる桜花池の片面に寄りてただよう
佐藤利也子
愛し孫は門辺に咲けるラベンダーの匂い豊かな中嫁ぎゆく
佐藤 トキ
用済みの反故紙チラシや包装紙を使う折紙ボケの予防に
木村太一郎
瑞々しき山菜の恵みに潤いて今朝はつみつつ蕨を叩く
佐藤 洋子
庭木々のゆるるを見つつそを給びし亡友偲びぬ春光の中
伊東 房代
信号が青にかはりてゆつたりと老いたる猫が歩道をわたる
佐藤真都子
風光る庭に一叢春告げて黄も鮮やかに水仙開く
佐藤アヤ子
朝廷に満開の花つけしまま桜倒れおり思わず合掌す

散策の朝の空気や桐の花
佐藤 勝男
松島のガイド上手に風涼し
正木 禮子
近づけば又遠くなる閑古鳥
佐藤柳四郎
どくだみの花浮き立ちて夕ざる
鞍馬 賢治

赤み帯ぶる初物のサシの夫婦羅を静かにはみつつその音を聞く
土田 アサ
満開の幸分けやらん舞う桜のピンの花片世界の子等に
佐藤 幸子
母の日の嫁の贈り物にフト思う一度も贈らず母を逝かしむ
正木 礼子
沈丁花の香りほのぼの若き日の想いたどりぬ今朝の散歩に
桜庭 恭子
ゴンちゃんに遊びにゆきし仔犬マル吠えられて逃げ帰り来たる
加賀谷 栄
五月晴れ祭の囃子にぎやかに半纏の子等雅びに通る
佐藤 ヤス
煎り鍋を越えてはじけし銀杏を拾えば翡翠の玉さながらに
東海林ツネ子
母の日に吾仕合せと想いつつおのずすべてに感謝しており
佐々木リヨ
神楽舞い終えし女童境内を過ぎてたちまちただあどけなし
富田 かよ
夕刊の運勢欄が目止まる「がんじがらめ」とあるは的中

朝涼し小言つきつき野菜売り
齋藤 茂
空家敷色あざやかにバラ一輪
齋藤 瑞
Tシャツの胸元眩し風薫る
北島やす雄

カタカゴの花の一鉢窓に置ける
茂木 富子
場末の食堂こころ癒さる
金子 四郎
講師詠草
藤田 嘉樹
江戸つ子の母在りし日の決断は竹割るごとく悔いをのこさず

生活環境課より

7月6日(日)、操法講習会が町民グラウンドにおいておこなわれます。
7月20日(日)には、矢島町消防訓練大会が午前8時30分より町民グラウンドで実施されます。
団員の士気高揚のため、町民の皆様の応援もよろしくお願いいたします。特に、婦人消防クラブ支部長をはじめクラブ員全員の出席を希望いたします。

火の取扱いに注意しましょう!!

平成15年度、火災が既に4件発生しています(6月24日現在)

花火は日本の代表的な風物詩の一つです。皆さんが気軽に楽しめる「おもちゃ花火」といっても、正しく取り扱われないと火災になったり、やけどをしたりするなど取り返しのつかない事故になりかねません。始める前には必ず次のことに注意しましょう。

- 1、花火に書いてある遊び方をよく読んで必ず守る。
- 2、花火を人に向けたり、燃えやすい物のある場所で遊んだりしない。
- 3、風の強いときには花火遊びはやめる。
- 4、必ず水の入ったバケツを用意する。
- 5、大人と一緒に遊ぶ。
- 6、一度にたくさんの花火に火をつけない。
- 7、正しい位置に正しい方法で点火する。
- 8、吹き出し、打ち上げ等の筒物花火は途中で火が消えても筒をのぞかない。点火する時も筒先に顔や手を出さない。
- 9、花火をポケットに入れない。
- 10、花火をほぐして遊ぶことは絶対にしない。



(矢島地区消防組合・矢島町役場)



今井通子

遊登山教室

今年も今井通子さんをゲストに迎えて、鳥海山遊登山教室を開催致します。

①今井通子交流会

7月20日(日)午後5時
講話「エコツーリズムを語る」
場所 矢島町ユースプラター
定員30名
参加料 3500円

②今井通子

遊登山教室

7月21日(月・祝)午前6時
場所 鳥海山矢島口 祓川
七高山

集合場所 午前6時・日新館

午前7時・祓川

定員 100名

参加料 1000円

申込みは、電話・FAX・メール・ホームページ・開催要項及びチラシに掲載されている申込書を送付して下さい。

①の交流会は郵便定額小為替にて参加料を添えて申込み下さい。

②登山は当日参加料をご持参下さい。

○受付締切○

7月14日(月)

○お問合せ・申込み先

〒015-0402 秋田県由利郡矢島町矢島町20

矢島町役場企画商工観光課 遊登山教室事務局

TEL 0184-55-4953 / Fax 0184-55-2157

E-mail kankou@town.yashima.akita.jp

HP http://www.town.yashima.akita.jp

●主催：矢島町・矢島町教育委員会・矢島町体育指導委員会・秋田県体育指導委員連絡協議会・(財)自治総合センター
●共催：矢島町観光協会・矢島山岳会 ●後援：秋田県教育委員会



第17回 矢島カップ

Mt鳥海バイシクル

クラシック

夏のビックイベントとして全国にも広く知られるようになったMt・鳥海バイシクルクラシック大会ですが、今年で17回を数える大会となりました。

今年大会期間は8月2日・3日の2日間で開催されます。

また大会事務局では7月15日(火)までサイクルロード

2日
長泥く木在間の
タイムトライアル
(13時30分～16時30分の間全面通行禁止となります。)

お問合せなどは
矢島町を楽しくいただける大会にしていきたいです！

3日
ロードレース

・ハーフクラス 花立まで
・フルクラス 祓川まで
(8時30分～12時の間通行禁止となります。ご協力お願い致します。)

なお3日朝には、8時20分から日新館く館町く七日町く



企画商工観光課商工観光係

TEL 0184-55-4953

クマに注意!!

熊が出没する恐れがあります。山に入る場合は十分に注意して下さい。

■山に入るときは2人以上で入り、単独行動は慎みましよう。

■鈴、笛ラジオなどの音を出しながら入りましよう。

■小クマのそばには親クマが必ずいます。絶対に近寄らないで下さい。

■残飯・空き缶などは捨てないで下さい。クマが人里、農耕地に近寄る原因になります。

※平成13年から秋田県空き缶等の散乱防止に関する条例が施行され、空き缶、吸い殻などのゴミ捨てが条例により禁止されています。



情報ひろば -Information-



お知らせ

矢島町優良特産品 認定事業のお知らせ

矢島町観光協会では、品質、デザイン、市場性等に優れた商品の特産品として認定し宣伝活動を行います。

▼認定基準

原材料が町内で生産又は製造された物。

商品の製造又は加工の最終工程が町内で行われた物。

▼申請者の資格

町内で製造加工している個人又は団体。

▼宣伝活動

認定された商品には、認定シール等で表示し、観光協会がパンフレットを作成し紹介及び宣伝をします。

▼申請期限

平成15年度分は7月末日

▼問い合わせ

矢島町観光協会事務局
(矢島町役場商工観光係)

電話55-4953

▼ワークセンター

従業員募集

▼業務内容

緊急雇用対策事業
屋外町有施設管理

▼募集人員 2名

▼応募資格

矢島町在住者で概ね50歳までの離職者

▼勤務時間・賃金

ワークセンター要綱による

▼雇用期間

7月14日から12月26日
(更新なし)

▼加入保険

社会保険、厚生年金、雇用保険

▼申し込み方法

所定の申込書・履歴書に自筆記入

▼申し込み期限

7月8日(火)まで

▼提出先

矢島町ワークセンター(役場内)

▼採用方法 書類審査選考

▼問い合わせ

矢島町ワークセンター
電話55-4953

第7回

合同畜産共進会

(うしまつり)



▼開催日

平成15年7月5日(土)

▼開催場所

矢島町花立町営畜産センター

▼開催時間

開会式 午前9時～
家畜審査 午前9時20分～
11時30分

▼イベント案内

午前10時～午後2時
・乗馬体験(無料)
・うさぎとふれあい広場
・牛乳早飲み大会

(上位入賞者豪華賞品有り)

1回目～午前10時

2回目～午前10時30分

3回目～午前11時

特産品販売(牛肉・乳製品・ゆり根うどん他)

※売り切れごめん

▼問い合わせ

矢島町観光協会事務局
(矢島町役場商工観光係)

電話55-4953

危険物取扱作業者の保安に関する講習(法定講習)の実施について

この講習は危険物施設での危険物の取扱作業に従事している危険取扱者が3年以内に一度受講しなければならぬ義務講習です。

▼講習の日時・場所

給油取扱所講習(給油取扱所で危険物の取扱作業に従事している危険物取扱者)

①平成15年8月27日(水)
午前9時～12時

秋田市文化会館

②平成15年9月25日(木)
午前9時～12時

本荘由利広域

職業訓練センター

一般(その他)講習(前述講習以外の危険物施設で危険物の取扱所において危険物の取扱作業に従事している危険物取扱者)

①平成15年8月27日(水)
午後1時30分～

午後4時30分

秋田市文化会館

②平成15年9月25日(木)
午後1時30分～

午後4時30分

秋田市文化会館

③平成15年9月25日(木)
午後1時30分～

午後4時30分

本荘由利広域

職業訓練センター

受講申請の受付期限

及び場所

平成15年7月22日(火)

～8月8日(金)

矢島地区消防組合消防署(本署)

▼受講料

秋田県証紙4700円を申請書へ貼付

▼問い合わせ

矢島地区消防組合消防署

電話55-2111

※申請書等は消防署、各分署にあります。

詳細については消防署危険物係まで問合せ下さい。

平成15年度調理師試験が実施されます

▼日時

平成15年8月27日(水)
午後1時30分～3時30分

《受験願書の用紙配布》

▼配布場所 県内各地の地域振興局福祉環境部(保健所)、秋田市保健所

配布期間

平成15年6月16日(月)～7月11日(金)までの土・日曜日及び祝祭日を除く毎日午前9時～午後5時まで

身体障害者

巡回相談開催

秋田県障害者相談センター
主催の肢体障害者の義肢の巡回相談が左記日程で行われます。身体障害者手帳や車いす等補装具の相談に応じます。

▼日時 7月16日（水）

午前10時から
午前12時まで

▼場所 本荘市鶴舞会館
（24―2911）

自衛官等募集案内

防衛庁では来年三月高校・大学等を卒業する生徒を対象に次のとおり募集を行います。

- ① 一般曹候補学生
- ② 曹候補士
- ③ 航空学生
- ④ 二等陸海空士

受付締切は九月十日（水）
試験日は九月二十日（土）
試験会場は本荘市内

なお、募集種目は他に看護学生、防衛大学校、防衛医科大学校などの試験があります。詳しいことについては自衛隊本荘募集事務所

（TEL 22―3479）へお問い合わせ下さい。

第13回

「夏のおさらい会」開催



矢島町おどりの会の皆様によります「夏のおさらい会」を開催します。お誘い合わせの上、是非おいで下さい。

▼日時 7月27日（日）

▼場所 午後1時開演
寿康苑

近所情報

教科書展示会の案内

小学校、中学校及び高等学校で使用している教科書の展示が次により行われています。展示は、教科書に対する関心と採択への理解を深めていただくため、秋田県教育庁が実施するものです。



寿康苑の利用料が変わりました！

使用料徴収条例の一部が改正になりました。

	従 来	7月から
▽大人料金（町内）	200円	200円
▽大人料金（町外）	350円	350円
▽小学生料金（町内）	200円	100円
▽小学生料金（町外）	350円	100円
▽就学前児童	無 料	無 料
▽大 広 間	無 料	無 料
▽個室使用料（1日）	2,000円	
・4時間以内		1,000円
・延長1時間追加		250円
・使用時間		9時～17時
▽回数券（町内）	2,000円	2,000円
▽回数券（町外）	—	3,500円

●ポイントサービスをはじめました。

1回のご利用につき1個スタンプを捺印し、20個たまると1回分の無料利用券を差し上げます。木曜日はポイント2倍デーです。（無料優待券はポイントに含まれません）

交通事故の発生状況

（平成15年6月24日現在）

人身交通事故 **3件**

（平成15年6月）

交通死亡事故ゼロ日数

1,151日

5月救急月報（矢島地区消防組合）

	出動件数	搬送人員
交通事故	2 件	2 人
一般負傷	2 件	2 人
急 病	17 件	17 人
そ の 他	5 件	5 人

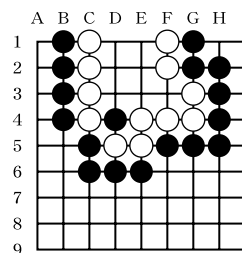
▼日時 7月1日～9日
（土・日除く）
午前9時30分～午後5時
▼場所 本荘市美倉町30
本荘市立本荘図書館
お問合せ
矢島町教育委員会
TEL 56―2203

ちよつとひと息…

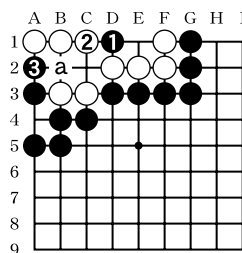
囲碁講座

死活問題、すべて黒先です。

黒番一手示して下さい。



（6月号解答）
黒1で白死



※正解者1名に粗品を進呈いたします。

（解答例 C―3・F―1）

（応募多数の場合は抽選）

●応募先

矢島町七日町字上山寺29

廣祐寺内

やしま囲碁同好会

●締切は、毎月10日まで